

2015年6月2日

スカパーJSAT株式会社

**海外向け日本コンテンツチャンネル『WAKUWAKU JAPAN』
3カ国目の展開国として、シンガポールでの放送開始が決定
7月6日（月）17時（現地時間）スタート！！**

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治、以下スカパーJSAT）は、現在、インドネシア及びミャンマーで放送している選りすぐりの日本コンテンツを24時間、現地の言葉でお届けするチャンネル『WAKUWAKU JAPAN』の3番目の展開国として、2015年7月6日（月）17時（現地時間）より、シンガポールで放送開始することを決定いたしましたのでお知らせします。

今回、3番目の展開国として放送開始が決定したシンガポールにおいて、『WAKUWAKU JAPAN』は、有料多チャンネルIPTVサービス「Singtel TV」で放送を開始します。「Singtel TV」は、アジアの大手通信会社 Singapore Telecommunications Limited（本社：シンガポール、代表者：Chua Sock Koong）グループが運営する有料多チャンネルIPTVサービスで、170以上のチャンネルを提供しています。『WAKUWAKU JAPAN』は、多くの方がご契約されているベーシックパックで視聴可能となります。

このシンガポールでの放送開始により、『WAKUWAKU JAPAN』の視聴可能世帯数は、既に放送しているインドネシア・ミャンマーの2カ国に加え、3カ国約320万世帯（推定：1,430万人）以上へと拡大することになります。

シンガポールは、急速に国際競争力を高めている国であることは周知の通りで、東南アジアのビジネス拠点として、世界各国の多くの企業が進出しております。また、生活水準も非常に高く、英語圏ということもあり、早くから欧米のチャンネルが有料放送市場に参入し、海外のコンテンツが多く放送され、有料放送の加入率が約80%と、生活に欠かせないサービスとして定着しています。しかし、シンガポール国内での日本コンテンツ流通状況は非常に少なく、アニメなど特定ジャンルのコンテンツの人気はあるものの、アメリカや韓国・香港・台湾等のコンテンツが圧倒的な人気を誇っています。その為、『WAKUWAKU JAPAN』では、日本の最新連続ドラマや、バラエティ・アニメの編成を一層強化した“シンガポール向け”オリジナル編成での放送を予定しています。『WAKUWAKU JAPAN』のコンセプトは“現地の言葉で放送”であるため、シンガポールにおいては英語字幕または吹替での放送となります。

更に、シンガポール国内での多くの方々に楽しんでいただくため、開局に向けたプロモーション等も検討中で、シンガポールでの放送開始とともに『WAKUWAKU JAPAN』の認知向上も図ってまいります。

スカパーJSATは、『WAKUWAKU JAPAN』での放送を通じて、優れた日本コンテンツをお届けするとともに、様々な事業を展開し、現地の方々に『WAKUWAKU JAPAN』、そして日本文化に興味をもって頂き、日本ブームの創出・拡大に努めてまいります。

以上